



平成16年  
10月15日号

No.1180

●毎月5・15・25日発行

# 広報 かもがわ

●編集発行・鴨川市役所秘書課  
広報広聴係  
●電話・0470(93)7827  
●FAX・0470(93)7850  
●鴨川市横渚1450  
●郵便番号・296-8601

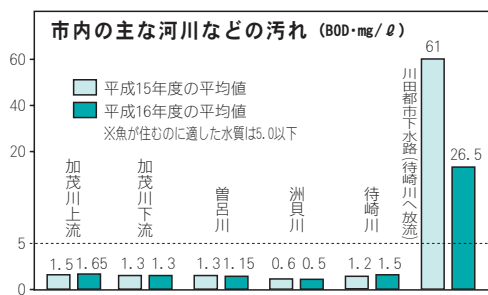


環境への取り組みを次世代の子どもたちへ

進んで  
います

## 市民ぐるみの河川浄化

### 『EM(有用微生物)活性液』が活躍



「EM活性液」とは、乳酸菌など有用微生物の培養液で、河川の汚れや悪臭を取り除く力を持っています。市では、活性液を下水道などに試験放流しながら、その効果を調べてきました。さらに昨年七月からは、水質の改善効果を高めようと、市民への無料配布を開始。現在までに、延べ六百八十世帯の皆さんが、EM活性液を台所や浴槽、トイレなどから放流しています。それでは、活性液の放流によって河川の水質に変化はあったのでしょうか。川の汚れについて、昨年と今年の平均値を、上のグラフで比較してみました。

昨年7月から

## 680世帯が放流に参加 川の汚れや大腸菌類が減少に

微生物の力で水を浄化する「EM(イーエム)活性液」。昨年七月に市民皆さんへの無料配布を始めてから、延べ六百八十世帯で活用されています。各家庭の台所や風呂場から継続的に放流してもらった結果、市内の河川では、汚れの度合いを示す数値や大腸菌類が減少するなど、水質改善に効果が表れ始めています。十月十九日から二十六日まで、市の「環境週間」どうぞ、あなたもこの機会に、EM活性液を使った手軽な環境保全に参加してみたいいかがですか。

として保存しましょう

### EM活性液の配布

- ▷日時 毎週火曜日 (AM9:00~11:00)
- ▷場所 市庁舎西側の来客駐車場付近
- ▷配布量 1世帯当たり1~2ℓ程度 (水・お茶のペットボトルを持参)
- ※費用は無料。希望者は事前に市環境課(☎7838)へご連絡ください

水の汚れの数値が半分以上下がっているのがわかります。このほか、グラフに示



### 魚が元気に泳げる清流に 池田善爾さん(金東)

EM活性液の効果の話したところ、地区の10世帯で放流に参加してくれました。近くの川沿いでは、魚にエサをあげたり散歩やジョギングを楽しむ人を見かけます。きっと、川への愛着が強いんですね。子どもたちが放流してきたコイやアユが元気に泳げる清流にしていきたいですね。

川の汚れは、家庭の生活雑排水が主な原因といわれ、その中でも、毎日のように出される米のとき汁は、栄養分に富み、分解されにくい性質を持っています。EM活性液には、とき汁の分解を促進する能力が特に優れているうえ、放流のために特別な機材や薬品を必要としないなど、家庭でできる水質浄化に大きな役割が期待されています。その反面、一部の方によ



### 使い方はいろいろです 大塚みゆきさん(来秀)

配布開始から、8回ぐらいEM活性液をもらいに行きました。排水のにおいがする場所に流したり、トイレ掃除や洗濯時などにも使っています。特に、消臭に効果があるようですね。近所でも使ってみようという方がいるので、環境イベントなどで配布し、PRしてもらいたいですね。

「環境週間」です。期間中は、環境問題を身近なテーマとして再認識してもらおうとフリーマーケットなどを開催します。どうぞご参加ください。

## 10月19日~26日は「環境週間」

### フリーマーケットやポスター展など

- フリーマーケット・環境PRコーナー
- ▽日時 十月二十四日(日) 午前九時三十分~午後三時
- ▽場所 30記念公園(市役所東側)
- ▽内容 家庭で不用の衣類や雑貨の販売など
- ※雨天中止。詳しくは市環境課(☎7838)へ
- 環境ポスター展
- ▽期間 十月十九日(火)~二十一日(木)まで(二十一日は休館)
- ▽時間 午前九時~午後四時(十九日は午後一時から)
- ▽場所 市立図書館集会所
- ▽展示 市内小学生が製作した環境ポスター約百二十点
- ▽入館料 無料

### 栗原君(曾呂小)らが入選 環境ポスターコンクール



市では、ふるさとの自然を守り、ごみのない、きれいなまちづくりのPRに役立てようと、「環境ポスターコンクール」を行いました。これには、市内の小学生から122点が出品され、選考の結果、次の皆さんが入賞しました。(敬称略)

最優秀・栗原傑君の作品

- ▽最優秀 栗原傑(曾呂小)
- ▽優秀 関涼香(吉尾小)、北川齊佳(曾呂小)
- ▽入選 二川悠太(大山小)、福山鈴佳(田原小)、高梨利紗(吉尾小)、森田凱(太海小)、戸澤結衣(太海小)
- ▽佳作 齋藤さやか(曾呂小)、阿部由稀(鴨川小)、秋元麻里那(鴨川小)、池ノ谷カリーサ(主基小)、川上利紀(太海小)、金本享久(吉尾小)、田嶋一遊(東条小)、川名亮浩(大山小)、吉田洋介(田原小)、高橋礼奈(曾呂小)

### 里山環境を見直そう

## 「シンポジウムとウォーキング」※申し込み 鴨川未来たち学校(☎99012)

### ■環境シンポジウム

- ▷日時 10月30日(土) 午後1時30分から
- ▷会場 県立長狭高校文化ホール
- ▷内容 里山の恵みや環境への役割をテーマに作家・C.W.ニコル氏の講演、意見交換など
- ※参加費は1,000円。定員120人で締め切り

### ■里山ウォーク

- ▷日時 10月31日(日) 午前9時に市役所出発
- ▷内容 亀山湖畔の森林散策のほか、里山生活、森林育成について専門家の解説など
- ※参加費は1,500円(現地までのバス代など、昼食は各自持参)。定員30人で締め切り

海岸での「ごみ燃し」はやめましょう。管理上やむを得ない場合を除き、法律で禁止されています。(☎市環境課(☎7838))